

YOKOHAMA遺伝カンファランス 2026 10周年記念企画



10周年の節目に、遺伝医療の未来を見据えて

周産期、小児、遺伝性腫瘍、神経の4領域の最先端の研究者、および認定遺伝カウンセラーの講演、特別講演には、早稲田大学・九州大学の笹月桃子先生をお招きします

日時

2026年1月24日（土）9:30～17:00

会場

Shimadzu Tokyo Innovation Plaza

川崎市川崎区殿町 キングスカイフロント JR川崎駅からバス、羽田空港からタクシー
京急大師線小島新田駅徒歩12分、など

開催方式

現地参加 or リアルタイムオンライン配信

臨床遺伝専門医、日本産科婦人科学会、認定遺伝カウンセラーの単位は
現地参加で全てのプログラムに出席した方のみ付与します

参加費

5,000円

課税対象外 事前オンラインカード決済のみ
<https://www.yokohama-gc.jp/>
またはQRコードで申し込みサイトへ →



プログラム

9:40～11:35 疾患治療への挑戦

周産期領域「遺伝子疾患への胎児治療」
国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター
小澤 克典 先生

小児領域「遺伝子治療入門：
遺伝性難病への医療の挑戦と倫理的配慮」
自治医科大学医学部 小児科学講座 村松 一洋 先生

11:40～12:35 特別講演

「医療における「選択」とは何を選ぶことなのか
～「選択」の限界と可能性～」
早稲田大学 人間科学学術院
九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野 笹月 桃子 先生

12:50～13:40 ランcheonセミナー

協賛 島津製作所
「東京都における新生児スクリーニングシステムの強化
～対象疾患の拡大・公費化と連携体制の刷新について～」
公益財団法人東京都予防医学協会 石毛 信之 先生

13:50～14:45 遺伝カウンセリング

「遺伝カウンセリング ところをほぐく、ことばをつむぐ、つなぐ未来」
国立国際医療研究センター病院 臨床ゲノム科
浦野 真理 先生

14:55～16:50 未来展望セッション

遺伝性腫瘍領域「シグナルパスウェイから見た遺伝性腫瘍」
国際医療福祉大学 成田病院遺伝子診断センター
赤木 究 先生

神経領域「ロングリードシーケンサーを用いた
神経筋疾患のゲノム解析」
滋賀医科大学 神経難病研究センター 宮武 聡子 先生

17:30～ 懇親会

川崎キングスカイフロント東急REIホテル内カフェ
(参加費2,000円 要：参加申し込み)

主催 神奈川遺伝カウンセリング研究会
代表世話人 黒澤健司（国立成育医療研究センター副院長 遺伝診療センター長）
実行委員長 右田王介（聖マリアンナ医科大学教授 遺伝診療部長）

